

第1474回 例会 (平成30年2月2日)

本日のプログラム 高齢者委員会より 福嶋啓祐高齢者委員長卓話

前例会の記録 (第1473回 平成30年1月26日)

- ・会員数 42名
- ・出席者 28名 ・出席率 66・67%
- ・欠席者 14名 恵谷 池田孝 江原和 岡原 越智 大嶋 高橋 田淵 狩屋 土屋 牧野 山本雅 中務 吉岡の諸君

1月12日メーキャップ後の出席率 83・33%→90・48%に補正

1月16日笠岡 RC へ池田孝・中務祺九大・荒川佳朗の諸君

- ・ゲスト 安東 康宏様 (笠岡市教育委員会)
- ・ビジター なし
- ・会長報告 本日は、国際ロータリー創立112年と337日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立31年と44日に当たります。
- ・幹事報告 末長ガバナーエレクト事務所より、次年度 財団資金管理小委員会委員への委嘱状と承諾書へのご署名のお願いが参っております。
- ・委員会報告 なし
- ・配布 週報
- ・食事 幕の内弁当 お茶

◎スマイル

- 石田官義君 本日は移動例会にもかかわらず多くのご出席を頂き有難うございます。また、安東様には卓話で大変お世話になります。
- 新井善久君 安東様卓話よろしくお願ひ致します。
- 江原公平君 教育委員会 安東康宏様卓話よろしくお願ひ致します。
- 小川隆則君 松田委員長にはお世話になります。安東様卓話よろしくお願ひ致します。
- 佐藤林平君 安東様のご来会、有難うございます。
- 福嶋啓祐君 笠岡諸島交流センター、いつもお世話になっています。(飛島診療に)
- 長鋪方隆君 安東さん今日の卓話楽しみにしています。松田委員長お骨折りお疲れ様でした。

スマイル 7,000円

●プログラム 職場例会 笠岡諸島交流センターにて

卓話:「日本遺産による地域活性化」 安東康宏様 (教育委員会 課長補佐)

文化庁では、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定し、そのストーリーを構成する有形・無形の文化財を活用する取り組みを支援しています。

日本遺産は、2020年に東京で開催予定のオリンピック・パラリンピックに向け、100件程度が認定されることになっています。これまで過去3年にわたって54件が認定されていますので、残る枠は46件程度ということになります。

日本遺産として認定されるストーリーには次の2つの種類があります。

- 「地域型」・・・単一の市町村内でストーリーが完結
- 「シリアル型」・・・複数の市町村にまたがってストーリーが展開

笠岡市では、日本遺産認定を目指して、平成30年1月に文化庁へ申請書を提出しました。このたび笠岡市が申請したのは、シリアル型のストーリーです。笠岡市、丸亀市、土庄町、小豆島町の4つの自治体が連携しています。

タイトル【どっすん!石の島 ~海と山, 巨石が呼んでる備讃諸島~】と銘打ち、岡山県と香川県の間広がる備讃瀬戸の島々を舞台に、「山歩きで巨石・奇岩が魅せる絶景を堪能した後は、人類が巨大な石に挑み続けた丁場(石切場)に立ち寄ってみてほしい。」として、自然の石と人の手が加わった石が織りなす「石の世界」をアピールしています。高島、白石島、北木島、大飛島をストーリーに組み込んでいますが、笠岡諸島全体にお客様を呼び込むことを目指しています。

申請の結果は4月頃に発表されます。日本遺産の認定を受けると、情報発信・人材育成、普及啓発、公開活用等に対して3年間の補助金を受けることができますが、それはあくまでもきっかけに過ぎず、一連の取り組みを自立的・継続的なものにしていく努力が必要です。皆様、力を合わせて、地域活性化を目指しましょう。



次週以降のプログラム&行事予定

- 2 / 9 (金) 第2例会 2月11・12日予定の親睦旅行について 岡原稔親睦委員長
- 2 / 11・12 (日・祝月) 親睦一泊旅行 道後温泉の旅
- 2 / 16 (金) 第3例会 ゲスト卓話 秋山 幸子様 (総社 RC)
- 2 / 23 (金) 第4例会 ゲスト卓話 小見山 直巳様 (笠岡青年会議所理事長)
- 2 / 25 (日) 4クラブゴルフ大会 9:34スタート 笠岡カントリー倶楽部 (ホスト開催)
- " ハーモニーネット未来創立30周年記念祝賀会 11:00~ 笠岡グランドホテル1F
- 3 / 2 (金) 第1例会 クラブ創立時の話 佐藤林平・金子洋方会員
- 3 / 3・4 (土日) PETS 3日13:00~ 4日9:00~ ホテルグランピア岡山4F